

東京, 2015年9月30日

アクシス、3つのセンサーでパノラマオーバービューを提供する新シリーズの固定ドームカメラを発表

3つの4Kセンサーを搭載した「AXIS Q3709-PVE」ネットワークカメラは、1台で180°の広いエリアを詳細に撮影する高性能なカメラです。本製品は当社製品の中でも最高性能のストリーミング性能を搭載し、動く被写体に対しても毎秒30フレームによるスムーズかつ高精細な映像を提供します。

ネットワークビデオソリューションのグローバルリーダー、アクシスコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都新宿区、以下アクシス)は、新しい「AXIS Q37シリーズ」における初の製品を発表します。広いエリアの状況を捉える「AXIS Q3709-PVE」は市街地監視の用途はもちろん、物流センター、空港、駅においても最適です。

“オーバービューと詳細を同時に提供する高性能のカメラ1台で、広くオープンなエリアにおける監視要件を効果的に満たすことができます。マルチセンサーのカメラは広場、スタジアム、駐車場、および敷地の監視にも最適です。そのような広い場所においては高精細な映像でモニターし、現場の状況を的確に捉える必要があるからです。”
(アクシスコミュニケーションズAB、製品開発ディレクター、エリック・フランリドよりコメント)

設置は容易で、信頼性、コスト効率においても優れています。製造出荷時にピント調整を済ませた状態で出荷されるため、レンズのフォーカス合わせの作業は不要です。本製品にはスタイリッシュで目立たないデザインの、取り外し可能なウェザーシールドが付属し、雨、雪、および日光からカメラを保護します。また、環境に溶け込むように簡単に塗装しなおすことができます。

カメラは180°のオーバービューで最大33メガピクセル解像度を提供します。毎秒30フレームで3つの4K解像度、もしくは毎秒20フレームで3つの11メガピクセルのストリーミングを配信可能です。

AXIS Q3709-PVEの主な特長

IP66およびNEMA 4 X準拠の屋外対応カメラ。

IK10準拠の耐衝撃性能。

幅広い温度設定においてもPoE (PoE +) で作動。

ビデオ動体検知およびいたずら警告機能を提供。

本製品は「AXIS Camera Station」や、アクシスの「Application Development Partner Program」を利用したサードパーティ製アプリケーションによるビデオ管理ソフトウェアを利用可能です。また、ONVIFにも対応しています。

Axis Communicationsについて

アクシスは、インテリジェントなセキュリティソリューションを通じて、よりスマートで安全な環境の実現を目指しています。世界のネットワークビデオ市場をけん引するリーダーとして、アクシスはオープンプラットフォームを基盤とした革新的なネットワーク機器を次々と開発し、製品化しています。また、パートナーとのグローバルな連携体制を通じて、お客様に付加価値の高い製品をお届けします。アクシスでは、長年にわたってパートナーと協力関係を築いてきました。アクシスはこうしたパートナーに向け、蓄積された知見と、既存および新規市場における画期的なネットワーク製品を提供しています。

アクシスは全世界40ヶ国以上に1900人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、179ヶ国の75,000以上のパートナーから成る連携体制に支えられています。スウェーデンに本社を置くアクシスは1984年に設立され、NASDAQ Stockholm (ティッカーシンボルAXIS)に株式上場しています。より詳しい情報はwww.axis.comをご覧ください。